



萩市須佐地域

公民館だより

令和7年

7月

第624号

須佐地域生涯学習推進
マスコット「まな坊」

※題字は昭和48年発刊第1号時のもの

**集おう！学ぼう！
手をつなごう！**

発行/須佐公民館 〒759-3411 萩市大字須佐4570-1 TEL08387-6-2310 FAX08387-6-2030
弥富公民館 〒759-3302 萩市大字弥富下4043 TEL08387-8-2044 FAX08387-8-2212
特定非営利活動法人 須佐元気なまちづくりネット

須佐地区・弥富地区

盛り上がったスポーツ大会！



須佐地区：ソフトバレーボール

《今月の話題》

- 優勝の栄冠を手に！スポーツ大会・・・1、2P
- 弥富放課後子ども教室と育英小児童が
それぞれサツマイモ苗植え体験！・・・3P
- 「子育て支援日記」弥富編み物学習グループに聞く・・・5P
- 「公民館奮闘記」あの日を忘れない！・・・6P



弥富地区：グラウンドゴルフ

須佐地区・弥富地区がそれぞれ交流

初夏香るスポーツ大会にぎやかに！

6月1日（日）、須佐地区・弥富地区でそれぞれ、スポーツ大会が同日に開催されました。

当日は天候にも恵まれ、参加地区で交流を深めながら大会にも意欲を燃やしていました。

大接戦の末「J.P.」が勝利に！

須佐地区

須佐地区では、須佐中学校体育館で、ソフトバレーボールが行われ、8チームが参加しました。

予選は、4チームごとA・Bの2コートに分かれ、それぞれ1チームが2試合ずつ対戦し、各コートの上位2チームずつの4チームが決勝リーグへと進みました。

大会のために練習してきたチームもあり、コートの中で4人の動きがリズムカルで、お互いのフォロームしながら、声を出しあって試合に臨むチームワークの良さに凄みを感じました。そのチームは、見事に決勝リーグへ進みました。

中には、あと1点で勝ちというときにピンチサーバーに当たる選手の



ボールに手が届くかー！

交代もあり、その日は応援だけで選手として出る予定のなかった方が急遽出場することとなったのですが、その方のサーブで最後の一点をとることができ（なんと2回も）、ちよつと笑える場面もありました。

選手の皆さんは、優勝目指して真剣に取り組んでいるのですが、相手チームと笑顔で接しながら、楽しくプレーしていました。

大会結果は、次のとおりです。

【大会結果】

優勝 J.P.チーム

準優勝 にこ塾

3位 R・J・P



好天の中ホールインワンの連続！

弥富地区

一方、弥富地区では弥富グラウンドで、田植えの泥落としと親睦を兼ねた体力づくり弥富地区対抗グラウンドゴルフ大会を開催しました。

本年度は、10地区から17チーム（2チーム参加の地区が7地区、1チーム参加の地区が3地区）の参加があり、参加者、応援、役員等を含め約110名が集う大会となりました。2チーム参加の地区の場合、打数の少ない方のチームの得点が、その地区の得点となります。

朝少し肌寒く感じられましたが、皆さんプレーに集中され、一生懸命



勢いよくボールを打つ参加者

にゴールを目指してスティックを振られていました。参加者同士がお互いのプレーを褒め合ったりしながらとても楽しそうにグラウンドゴルフをされていた姿が印象的でした。

今年は、グラウンドの草刈りを四日前に行ったせいもあり、グラウンドの状態が素晴らしく良く、ホールインワンが15本も出ました。参加された皆さんのグラウンドゴルフの技術の向上も見逃せないと思います。

プレーをされていない皆さんは、ベンチに座られ和気あいあいと楽しく会話されたり、素晴らしいショットに拍手を送ったりしている姿も多く見られました。また、今年も、各地区のお世話いただいた役員さんのお陰で、子どもたちの参加もあり大会を盛り上げてくれ、楽しいひと時を過ごすことができました。

参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。結果は以下のとおりです。

☆団体

優勝 12区

準優勝 5区

3位 7区

☆個人

1位 新井 誠（12区）

2位 松原弘美（9区）

3位 吉岡万里（7区）



地域交流自然体験

サツマイモの苗植えに挑戦！

弥富放課後子ども教室

6月4日（水）、弥富公民館放課後子ども教室で農事組合法人の弥富5区の皆さんにご協力いただき、サツマイモの苗植えを体験しました。

今回植える芋の品種は、「シルクスイート」でした。事前に、5区の皆さんに畑を準備していただいたお陰でとても植えやすく、子ども達も手際よく植えることができました。

苗植えが終わった後は、ジョウロで苗に水やりを行いました。先日の雨の影響もあり、畑がぬかるんで足を取られ、苦戦しながらの水やりになかには足を取られてこけそうになる子もいました。長靴に土がたくさ



暑い中、水やりに精を出す子ども達

んついて、とても歩きにくい中での水やりでしたが、なんとか無事に終えることができました。

作業が終わった後は、長靴についた土を用水路に入って、洗い流しました。こういった体験も子ども達には日ごろ行わない新鮮な体験のようで、とても楽しんで長靴や移植ごてなどの土を洗い流していました。

最後にお礼のあいさつをした後、



5区の皆さんと記念写真「ハイ、ポーズ！」

弥富5区の皆さんと一緒に集合写真を撮り、サツマイモの苗植え体験を終えました。農事組合法人弥富5区の皆様、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。

育英小3・4年生もサツマイモの苗を植えたよ！

育英小学校では、6月12日（木）、授業が始まる前の朝一番に、育英小グラウンド横の元気農園で3・4年生14名が、なんと金時イモの苗を、一人3本ずつ植えました。



「大きく育ってね！」収穫が待ち遠しい子ども達

今年、植える時期が少し遅くなり、梅雨に入って雨の降らない状況を見計らつての苗植えとなりました。

朝8時過ぎに、畑に集まってきた児童たちは、最初に須佐公民館の吉田館長さんから「サツマイモは、昼顔の仲間なんだよ」「苗を植えるときは、穴を掘って縦に植えてください」と説明を受けたあと、早速植えていきました。

土が柔らかいので、児童たちは手で穴を掘り、そこへ上手に苗を置いて土をかけました。秋には、「サツマイモチツプス」「スイートポテト」などで食べたいと収穫を心待ちにしていました。たくさんできるといいですね。

生き活き教室つとい会

ひっくり返して真剣衰弱！

6月5日（木）、つとい会のレクリエーションは、自作のカードを使って真剣衰弱（絵合わせゲーム）を行いました。（このカードは平成19年当時の放課後子ども教室のスタッフが作ったものです。）ルールは、一人一回ずつカードをひっくり返し、カード合わせをし、手持ちのカードの多い人が勝ちです。いざ始めると、

「あれ？この絵はどっかで見たね！」「これか！違ったあ！」などと盛り上がり。また、自分の順番が回ってくるまで、前の人のカードをじつ

と見つめて覚えていたのに、片割れのカードが「あれ？どっちだったろうか？」と迷って間違えてしまい悔しがる姿も多くみられました。



真剣衰弱で盛り上がる参加者

皆さん「すごくいい脳トレになったね」「久しぶりにやると楽しいね」と満足されていました。7月はモルツクに挑戦してみようと思います。

公民館学級

あなたの家計は大丈夫？

須佐あおば勉強室

6月17日（火）、須佐公民館でマネー講座「金融リテラシーとは」について学びました。今回は、JF LEC（金融経済教育推進機構）の渡邊恵子さん（宇部市）にお越しいただき、『家計管理について』というテーマでお話していただきました。参加者は17名でした。

講師の渡邊さんは、一人一人の将来の夢や目標に対して、「お金」の面でいろんな悩みなどをサポートし、解決策をアドバイスする専門家、ファイナンシャルプランナーとして活躍されています。



講師の渡邊さん

今回は、豊かな老後のために知っておきたいお金の金融リテラシー（お金に関する知識や判断力）について渡邊さんから話を伺いました。

ポイントは、経済力（娯楽や生活費、退職金、貯蓄など）・健康（散



主婦にとって家計管理は大変！

歩やジョギング、生活習慣など）・生きがい（旅行や将棋・囲碁、地域活動など）のこの3つが充実していることで、自分の今後の目標を具体的に定め、メリハリある生活を送ることができるようになります。

参加者は、話を聞きながら、時には講師の渡邊さんからの質問にも積極的に答えたりするなど、身近なマネー講座に真剣なまなざしで聞いていました。

このマネー講座は、3回シリーズとなっており、今後7月と8月にも行う予定です。なお、7月の開催はすでに決まっております。29日（火）です。最終ページ、また、回覧でチラシを回します（須佐地区のみ）。講師は、1回目と同じく渡邊さんです。次回も是非、皆さんの参加をお待ちしています。

地域トピックス

夏の風物詩ほたるに寄せられ…

鈴野川ほたる祭り

6月7日（土）に開催されたほたる祭り。今年は好天で、参加者がとても多く大盛況！鮎の塩焼きや焼き鳥、手打ちそばや藤山のまんじゅうなどの屋台には行列ができる程でした。



大勢の人でにぎわう祭り会場

ステージイベントでは、長州神楽やバンド演奏などが披露され、来場者はグルメを堪能しながらイベントを楽しんでおられました。

「ほたる」も会場から3分ほど南へ歩いて行った川沿いでしっかり飛んでいましたよ！夏の訪れを感じることが出来たお祭りでした！

皆様の意見が欲しいです！

まいど！

地域おこし協力隊の山本です。

須佐にやってきて1年半、地域の皆様に僕たち家族をあたたく迎え入れて頂き、ますます須佐が好きになっていく所です。

僕のミッションは、公民館を拠点とした人づくり・地域づくりで、着任当初から「地域の人が求めている事は何かだろうか」と考えながら活動しています。

現在は須佐公民館を中心に「スマホなんでも相談所」や「韓国カフェタイム」を定期開催しています。この記事を読まれている皆様からも「地域おこし協力隊山本に求める事」を是非お聞きしたいです！

なんでも結構ですので山本までご連絡ください！地域おこし協力隊の任期は3年。あと半分です。よろしくお願いたします！



★連絡先

須佐公民館 08387-6-2310

山本までご連絡ください！

子育て支援日記

テーマ／おじいちゃん、おばあちゃんの知恵袋

「昭和時代を思い出して…」

弥富編み物学習グループ

今回は、弥富公民館で毎週木曜日に活動している「弥富編み物学習グループ」の皆さん（7名）に話を聞きにお伺いしました。

公民館…皆さんの、子どもの頃の環境や生活の様子は、どんな感じだったのでしょうか？

編物…戦後は食糧不足で、食べ物には困っていましたね。

昭和23年頃、私たちが子どもの頃は、靴もはいていない、皆、草履、下駄とかを履いていたよね。だけど、皆がそうだから…今思えば、当時は、それが当たり前で、それが日常だったよね。

編物…そういえば、今、朝ドラの「あんぱん」を見ていて兄が出征するときのことを思い出したんですけれど…。出征のお祝いをしている時に、母が別の部屋で泣いていて…。「なぜお祝いしているのに泣くのだろう…」と、子どもの頃の私には、意味が分からず、それを知ったのは後に

なっから。生きて帰れるかわからない兄のことを心配して泣いていたんだということを、ドラマを見ながら思い出していました。

編物…これも戦

後の話ですけど、

昔は牛や馬を使っ

て農耕を行って

いましたが、馬

喰（ばくろう）

と言って、農耕

牛（馬）の売買

を仲介する人が

いたんですよ。

知らないでしょ。

公民館…そう

なんです。初め

て知りました。

昔の白黒の写真で、農耕馬が須佐の

町中を走っているのを、何かで見た

ことはありましたか？

それでは、少し質問を変えて…。

皆さんの子どもの頃は、どんな遊びをしていましたか？



編物…にくどん、凧あげ、昔は雪が多かったのでそりを作ってそり遊びもしていた。また、竹のボウリングや紙の着せ替え人形、おじやみ、まりつき、缶けり、いろんな鬼ごっこなども。

子守もしていたよ。そうそう、田んぼの手伝いもしたたね。

公民館…昔は、機械もないから大変だったでしょうね。

「にくどん」の遊びは知っています。私も子どもの頃していました。

でもにくどんという名前ではなかったような…、

ちよつと思ひ出せないけれど…。

それから、子どもの頃に教えてもらった伝統料理や、食べていたおやつ

などを教えてください。

編物…伝統料理っていうものではないけれど、サ

ツマイモを茹でて切って、

浜へ広げてから干しイモを作ったよ。砂糖

がないときには、はちみつを代わりに使っていたし…。麦芽

糖も作っていたね。

公民館…はちみつを作っていたんですか？

も黒豆を石臼で引いて作ってたよね。あと、はったいこも。それと、うどんなども作っていましたね。

公民館…昔は物が無い時代で、皆手作りだったんですね。はったいこは

懐かしい、私も子どもの頃に、母と一緒によく食べていました。

編物…そういえば、「ボツタンバス」（ボンネットバスのことかな？）と

言って、木炭で走るバスもあったね。前が突き出て…。

公民館…今日は、いろんな話をお聞きました。皆さんの楽しみは何ですか？

編物…やっぱ、こんなふうな、みんなが集まって、好きな編物をしながらお菓子を食べたり、お茶を飲んだり、楽しくおしゃべりすることが

楽しみです。

公民館…今の子ども達や若い世代の方に、メッセージはありますか？

編物…子孫無限大！頑張れ！

今は物が豊富、お金も豊富（？）

親のすることを見習っている子どもさんも多いのでは…。親の苦労を見習って、家族で地域交流を楽しんでほしいです。

公民館…今日は、いろんなお話が聞け、また、皆さんと楽しく過ごさせていただき、本当にありがとうございました。

公民館…今日は、いろんなお話が聞け、また、皆さんと楽しく過ごさせていただき、本当にありがとうございました。



旧須佐町中央公民館

三度須佐総合事務所へ・・・

吉田松陰生誕150年記念事業
SHOW IN ミュージカルの萩・山口・東京での公演を無事終了し2年間の萩勤務を終え、平成22年4月から須佐総合事務所地域振興部門に三度異動することになりました。

萩や東京で体験したことを、須佐地域に活かしたいとの気持ちは、日増しに募るばかりで、従来から須佐の地域づくり団体に所属していた私は、市町村合併以来、西日本を中心に多くの先進地視察をしてきました。その数数えると、九州・四国・中国と約30箇所余りになっていました。

合併以来、本気で地域活動を展開するには、やはり単なる任意団体だけではなく、出来れば法人格を持つ団体にしたいとの思いは、これまでの視察研修で学んだことです。そのような思いを、某団体の4月の総会

で提案してみました。法人は、非営利活動法人、つまりNPO法人でしたが、どうしても理解してもらえない会員が反対し、結局法人格の立ち上げは先送りとなりました。

このように中々個人の思いが通らず、先送りになることは多々ありましたが、諦めず少しずつ前に進むしかありませんでした。

未曾有の大災害に遭遇

そんな折、平成25年7月28日(日)未明から雨、途中から降り始めた雨は、段々ひどくなり見る間に川の水位は上がり、水防サイレンが防災無線より流れてきました。雨音は、防災無線の音量を掻き消し、雷は地響きを立て、山からは滝のような水が流れ落ち、いつ災害が起きてもおかしくない状況に陥りました。

私は丁度、母の具合が悪く、実家

で過ごしていました。そこに須佐公民館から一報が入りました。「須佐公民館が浸かり始めている。どうしましょうか・・・?」

私の脳裏には、須佐にどうにかして出ることしかありませんでした。

病床の母に、ムスビを与え母の具合など聞く間もなく、まずは、弥富支所まで上がろうとしても、途中鉄砲水で県道を遮断。僅かな時間の中で、須佐に出るまでのルートを検索。

まずは、弥富支所まで上がることでした。自宅前の流田橋の欄干すれすれまで水が来ています。市道下畑線は途中土砂崩れの為通行不能、四輪駆動の軽トラがどうにか土砂から脱出しました。後から考えると、軽トラの重さで、橋が流されていたら今の私はここには居ないことになります。この後も、気が焦っているのか、鈴野川に下り、道切線に下り、途中道なき道の濁流に飲み込まれ、命はいくらあっても足らない状況が続きました。

弥富支所まで辿り着く

当日は、弥富地区で龍が通った道祭りが開催されるにあたり、職員も沢山出ていました。とても祭りどころ

ろではありません。現在の状況をケーブルテレビの気象レーダーで確認すると、高山の上空は、赤ならぬ紫色に染まっていました。



氾濫する田万川(弥富新市)

今大変なことが起ころうとしているのだと一目で直感。すでに支所前の田万川は、濁流が県道付近まで上がろうとしていました。

弥富がこのような状態では、須佐はどうなっているのか見当もつきません。でも、須佐に出たい一心で、その道筋を探してみました。そんな折金山トンネルの出口が崩れているとの一報が入りました。つづく



タムリに負けずわが町を紹介

「ブラタモリ」ならぬ『ぶらぶらタムラ』が、わが町を紹介します。

今回も前回に引き続き、石州口の戦い大村益次郎が辿った足跡を紹介します。

幕末巡見上使の通路・野坂峠

この野坂峠は、石州街道（小郡・津和野間）の山口県山口市阿東徳佐と島根県鹿足郡津和野町との境界にあつて、標高355mの峠で、字野坂山東麓の鞍部に位置しております。

文献によりますと、かつては長州の国と石見の国との国境にあつて、近世石見街道の要所であり、徳佐盆地と津和野城下を結ぶ峠として重要視され、幕府巡見上使の通路にもなっていました。

明治以降も、この峠道は国道とし

て早くから改修整備が進められ、大正5年(1916)には、この間に乗合自動車が行き来されました。
徳佐側はゆるやかですが、津和野側は比高180mの急勾配のため、大正12年(1923)白井トンネルが出来て、全線が開通しています。
旧道と国道の分かれ道には野坂御番所跡があります。



国道9号線沿いにある野坂御場所跡

この野坂は、長門国(長州藩)と石見国(津和野藩)の国境地であり、長州藩では、慶長13年(1606)徳佐下山の藤井孫兵衛ら御口屋番を命じ旅人や通過物資の監視にあたらせ、

爾来(じらい)／それから4代78年間藤井家が勤めたと記載されています。その後、貞享3年(1686)御口番屋が御番所と改められ、毛利氏から藩役人(御番所山方)を差し向け任務にあたらせました。
明治2年(1869)御番所が廃止されるまで当地に存続されたと言われています。

叶屋の井戸(かのうやのいど)

野坂峠を下り、津和野藩三本松城を横目に長州藩は、城下を通ることを避け、小川へとの隊列を整え、石州口の益田へ向いました。途中益田二条方面に向かい、暫く進むと、浄土真宗本願寺派「妙権寺」様の手前の鍋山方面入口のすぐ左側に「叶屋の井戸」と称される、清らかな湧水が溜まる石組みの井戸があります。
これを「叶屋の井戸」として古から地域の人々に利用されていましたが、近年では簡易水道施設整備に伴い、現地はその水源として利用されています。

この井戸は、県道14号線の道路沿いであつて、周囲には高さ6m位の石垣が立っていて、その石垣の上は旧町原家の広い宅地跡があり、そ

の周辺には椎ノ木の巨木が立ち並んでいます。



島根県との県境近くの叶屋の井戸

この「叶屋の井戸」にまつわる口説のひとつに、「かつて石州口の戦いに出兵した、大村益次郎らの一行は、この叶屋の井戸水を使って、兵士達のために米飯を炊いて腹ごしらえをして、石州口の戦いに参戦した。」との話が地域に伝わっています。

なお、大村益次郎が辿った道は、あくまで山口から益田口までの経路であり、それぞれの地域に残った伝説等を元に今めぐっています。



えい
衛ちゃん

まちの駐在さん



県内でも最近、高齢者だけでなく、若い世代もうそ電話詐欺の被害にあっているというニュースを目にすることがありますが、どのような手口なののでしょうか、教えてください。

「お答えします」 須佐駐在所:遠藤豊文

令和7年3月末現在、県内のうそ電話詐欺被害は36件で約6千万円、SNS型投資・ロマンス詐欺被害は17件で約1億3千万円となっており、被害総額は2億円に迫っています。

特に、警視庁や他の県警をかたる不審電話が多発しているKと～、同様の手口に注意してください。

【警察官をかたるオレオレ詐欺の手口】

- 「+」から始まる国際電話番号や松尾が警察署と同じ「0110」になっている電話番号で電話をかけてくる。
- 犯人は、「詐欺事件の捜査で、あなた名義のカードが出てきたので口座を凍結する」、「あなたを共犯者として捜査している」などうそを言い、口座情報を確認しようとする。

○LINE等のビデオ通話が可能なSNSに誘導される。

○ビデオ通話で警察官の格好をした者が警察手帳、逮捕状などを見せ、「保釈金を振り込まないとすぐに逮捕される」などと脅し、お金を振り込ませる。

【被害にあわないためには】

電話をかけて来た相手が名乗った場合、どこの警察署の誰かを確認したうえで、一度電話を切り、インターネットでその警察署の電話番号を検索し、その番号に電話をして事実を確認するようにお願いします。

なお、警察が国際電話を利用して電話を掛けたり、「お金を振り込んでください」と要求したりすることは絶対にありません。また、オンラインで手帳や逮捕状を見せることもありません。



ては萩焼の名声に押されて、須佐焼は衰微し、陶工は転廃業し、あるいは萩焼に従事し生計を得ておりましたが、数年前より唐津焼の発掘調査が行われるや、にわかにその真価が宣伝され、先祖の遺業を再興せんと、坂本さんは去る二月一日より須佐焼の復活に本格的に取り組んでおられます。

あの頃の須佐は 40年前の須佐を 振り返る…「広報すさ」

復活された唐津焼 唐津窯

このコーナーは、元気だった頃の須佐町を「広報すさ」から引用し、住民の皆さんに当時の元気な姿を届けたいと思います。

須佐唐津焼は萩焼開窯以前、少なくとも室町末期には存在したと推定されていますが、関ヶ原役後、益田家が毛利氏の永代家老として須佐に移ってから、その庇護により大いに盛んになり、その隆盛は明治中期まで続いておりました。

大正末期より、日用品としては磁器に、茶器とし

生涯学習作品コーナー

ク・イ・ズ ?

下のバラバラになったカタカナの文字を並べると、2つの言葉が出来上がります。それは何でしょう。 答えは、最終ページにあります。



【俳句】

くちなしの香に競う紫陽花や

(山根丁東) ゆめはるか

【短歌】

山道を歩きたびごとチリリンと

鳴る鈴俺をしらせくれおり

(青葉台) 田村雅利

母の日にはるばる届いたカーネーション

満開になり想いいっぱい

(山根丁東) ゆめはるか



須佐の偉人伝 大塚均

100

このコーナーでは、切手デザインの大家である大塚均(山根丁東出身)さんがデザインされた約120点の作品を随時紹介しています。

切手カバー図案も合わせてお楽しみ下さい。



大塚 均 (1911-1998)

第5回国際かんがい排水 委員会総会記念切手

昭和25年に創設された国際機関で、灌漑(かんがい)・排水を通して食料や繊維の供給を世界規模で強化することを目的としている。インドのニューデリーに中央事務局を置く。第5回総会を記念し、昭和38年5月15日10円切手が発行された。大塚均52歳の作品です。

2025		7月 地域カレンダー		須=須佐公民館 学=学校・保育園行事 子=子ども対象行事	弥=弥富公民館 ス=スポーツ関係 弥G=弥富グラウンド	生=生き生き教室 保=保健センター
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
★7月は『社会を明るくする運動』月間 犯罪や非行の防止や非行をした人たちの更生について理解を求め、それぞれの立場で力を合わせて、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くための全国的な運動です。		1 ■社会を明るくする運動 パレード	2 つどい会 10:00	3	4 	5 ■須佐湾フィッシング パーク(～9月) 土・日・祝・盆
6 須 韓国カフェ 13:30 ■海開き(エコキャン)	7 麻雀クラブ 13:00 ピンポン 13:30	8 須 パッチサークル 9:30	09 歩こう会 8:45 須 色えんぴつ画 13:30	10 須 習字教室 10:00	11 手芸クラブ 9:30 囲碁・将棋 13:30 弥 さつき学級 10:00	12
13 家庭の日	14 須 スマホ相談所 8:30 エコクラフト 9:30 麻雀クラブ 13:00 ピンポン・ポッチャ 13:30	15 	16 つどい会 10:00 須 ポッチャ教室 (須公) 19:00	17 生き生き体操 8:45 須 さつき学級 ■無料法律相談(保セ)	18 小・中学校終業式 ■行政相談(弥富) 10:00	19
20 須佐ポッチャ大会 (須公) ■参議院選挙	21 海の日 弥 子ども会(鈴野川) 9:30 須	22 須 パッチサークル 9:30	23 須 色えんぴつ画9:30 音楽療法 13:30 弥 G・Gを楽しむ会	24 弥 スマホ相談所 AM	25 手芸クラブ 9:30 囲碁・将棋 13:30	26 
27	28 エコクラフト 9:30 麻雀クラブ 13:00 ピンポン・ポッチャ 13:30 ■須佐湾大花火大会	29 須 須佐あおば勉強室 13:30	30 	31 ★夏の交通安全県民運動(7/11～20)		

●須佐のびのび教室
「竹食器づくりとそうめん流し！」

○とき 8月7日(木)
午前9時30分から

○ところ 久原園地(現地集合)

○持ち物 会費300円、水筒
帽子、タオル

○申込み 6月31日(木)までに須佐公民館へ



●須佐あおば勉強室
「マネー講座②
生活設計について」

○とき 7月29日(火)

○場所 須佐公民館

○講師 J・F・L・E・C
渡邊恵子

○申込み 7月22日までに須佐公民館 ☎2310へ



●弥富さつき学級
「うそ電話詐欺被害防止」

○とき 7月11日(金)
午前10時から

○ところ 弥富交流促進センター

○講師 弥富駐在所
所長 袈裟丸篤史

○申込み 7月4日(金)までに弥富公民館 ☎2044へ

★9Pクイズの答え：カタツムリとアジサイでした			
毎月第3日曜日は「家庭の日」 今月は『20日』です ★家族みんなで過ごしましょう！			
須佐地域の人口 (R7.5月末現在)			
	世帯数	人口	前月比
須佐	920戸	1,615人	(△5人)
弥富	210戸	387人	(△3人)
合計	1,130戸	2,002人	(△8人)
昨年比	世帯数△28人		人数△79人

連日暑さが続いています。テレビのニュースでは、子どもから高齢者まで、多くの人が熱中症となり、この時期、例年になり人数が救急搬送されています。皆さんも熱中症対策をして気を付けてください。

ポッチャ大会！

日時：7月20日(日)
9時開会

場所：須佐文化センター
須佐公民館

多くの参加をお待ちしています。
(詳細はチラシで)